LET'S PLAY
Indiaca
www.japan-indiaca.com

No.45 2023.1

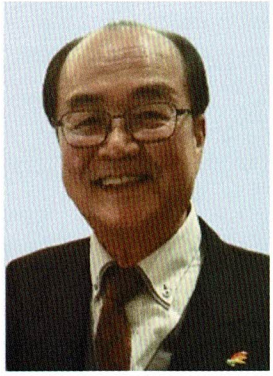
〒110-0016
東京都台東区台東1-1-14
ANTEX24ビル7F　公益財団法人
日本レクリエーション協会内
TEL: 03-5834-3592　FAX: 03-5834-3593
E-mail: jia@japan-indiaca.com
/ komo@japan-indiaca.com

発行責任者：「一般社団法人　日本インディアカ協会　事業委員会」

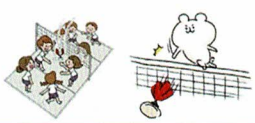
Japan Indiaca Association ● 一般社団法人 日本インディアカ協会

会長就任＆新年挨拶

全国のインディアカを愛するみなさんへ



新年あけましておめでとうございます。
年頭にあたって一言ご挨拶申し上げます。
スポーツにおいては、競技することが一番の喜びですがその競技を通じて相手を理解し、受け入れることが出来ればそこに友情が芽生え、喜びを分かち合える、励まし合える真の仲間づくりができるのではないでしょうか。
昨年は何とか無事に３つの全国大会と５つのブロック大会を開催することが出来ました。（九州・沖縄ブロックは２月に開催予定）
コロナ禍での開催で不安はありましたが、それぞれ素晴らしい大会となりました。
これもひとえに各大会の役員、スタッフ、選手のみなさんのインディアカへの熱い思いと行動力のおかげと深く感謝いたします。
日本に新型コロナウイルス感染症が入ってきて以来、日本のインディアカ界は日本協会をはじめとして都道府県協会、市町村協会そして各地域のインディアカクラブに至るまで大きな打撃を被りましたが、昨年あたりから徐々に日常生活は回復し、それに伴いインディアカ活動も始まり明るい兆しが見えてまいりました。
しかしながら、今年も新型コロナウイルス感染症収束の気配は見えず、まだまだ手探りでの活動を余儀なくされているのが現状ですが、私たちはこの状況を打破しなければ前に進めません。
コロナ禍でも気持ちを切らさず"With Corona"でインディアカ活動を続けていきましょう。
そして、以前のような活気を取り戻し、インディアカの楽しさ、交流の喜びを満喫できる場を共に全国各地に創りだそうではありませんか。
結びに、２０２３年度スタートにあたり、新たな審判員制度の運用、個人情報保護法遵守のための管理体制の強化など、皆様にはご面倒をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願い申し上げ新春のご挨拶といたします。



一般社団法人　日本インディアカ協会
会　長　　小森谷　大弐

★★★＜日本協会からのお知らせ＞★★★

●個人情報の取り扱いについて

個人情報の管理体制強化のため、皆様からお預かりしている会員情報を、2023年1月から「ケンスポコム」へ移行します。
移行にあたっては、会員の皆様にデータの確認、メールアドレス等追加情報の登録を行っていただきます。
詳細は別紙「個人情報の取り扱いについて」をご覧ください。
実際の操作方法はJIAホームページ（https://japan-indiaca.com/）に掲載します。
1月中旬以降、JIAホームページにアクセスし、トップに表示される案内に従って確認、登録をお願いいたします。

●新たな審判員制度と移行研修会について

2023年度から審判員制度が変わります。これにともない2021年1月～3月、全国5会場で、移行のための研修会を実施します。研修会参加の対象となる方は、公認A級審判員および公認B級審判員の方で、研修会受講後は「公認上級審判員」あるいは「公認統括指導士」となります。
「公認C級審判員」は自動的に「公認審判員」となります。特に手続きは必要ありません。
新たな審判員名での審判員証は更新時に発行します。詳細は別紙「新たな審判員制度と移行研修会について」をご覧ください。

ミレグラ杯　第17回全国シニアインディアカ大会について

＜2022.12.3　in　桶川サンアリーナ(埼玉県）＞

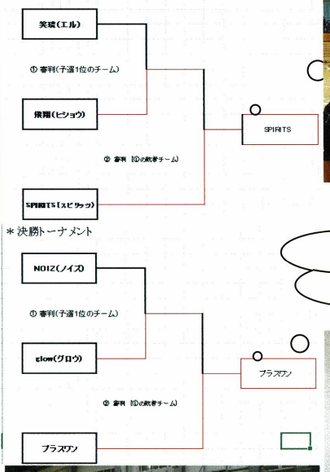
第17回全国シニアインディアカ大会が、3年ぶりに開催されました。世界大会を目指すクラス女子39、男女混合の他沖縄県から参加された「琉e美豚」さんをはじめ全国から集結された45チームの参加を頂き、それぞれのクラスに分かれ熱戦を繰り広げました。

当日の桶川は今年一番の寒さ(最低気温：４℃）となり、朝から震える様な状況では有りましたが、インディアカを愛する選手の皆さんの熱気に桶川サンアリーナの中は寒さも感じさせない雰囲気でした。

【交流宣言】
私達ブルーエンジェルは、後期高齢者の私を筆頭にスーパーシニアのパワーでコロナにも負けず、大好きな仲間と赤い羽根を追って頑張っています。今日12月3日は3年ぶりに開催される日本三大曳山の秩父夜祭ですが、私達ブルーは祭りよりインディアカ大好きな友に会える事を楽しみに大会を選びました。この3年間は、思う様に試合に参加出来ていなかったので、今日はインディアカを愛する仲間と親睦を計りながら老体に鞭打って最後まで楽しくプレーする事を宣言致します。
令和4年12月3日　選手代表：埼玉県ブルーエンジェル

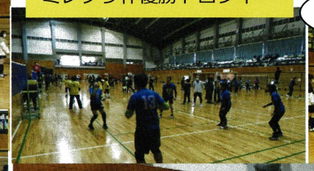
今回、世界大会を目指すチームに胸を借りるつもりで初めて参加させて頂きました。優勝と言う思わぬ結果に驚きましたが、嬉しい気持ちで一杯です。
最後まで一進一退のレベルの高い試合が出来た事に感謝致します。ありがとうございました。

＊決勝トーナメント



ミレグラ大会への参加は、今回で8回目となります。
一般で活躍する若手メンバーが加わり、パワーアップしたプラスワンで4連覇する事が出来ました。
世界大会に向けて一歩前進！！次も頑張ります。

ミレグラ杯優勝トロフィー



各コート毎に熱戦が繰り広げられていました。

本大会は、新型コロナ禍の終息が見えない中で、実施判断についても熟慮を重ね、全国から参加意思を頂いた、各クラブの熱意に応える為にも、感染拡大を最大限考慮し、大会開催を実施させて頂きました。そんな中で全国から集まって頂いた各クラブに取っては、コート毎での大会では物足りなさを感じた事が有ったかも知れません。試合数が多くなれば、リスクも増える可能性もあり、それぞれのコート毎での表彰としました。参加された選手の皆様には、全国の仲間と色々交流を図りたいと言う思いも有ったかと思います。今後の大会運営の在り方については、更に検討をする必要があるか事業運営員会の中でも検討を重ねていきます。

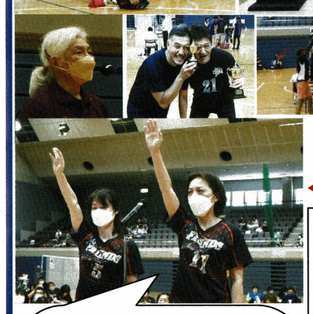
今回、本大会を開催するに当たり、地元埼玉県インディアカ協会及びスタッフの方々のご尽力により本大会が無事終了できた事に感謝申し上げます。（日本インディアカ協会事業委員会）

2022オールジャパンインディアカトーナメント大会模様について

＜2022.8.27　in　船橋アリーナ(千葉県）＞

2022（第17回）オールジャパンインディアカトーナメント大会は、8/27(土）、千葉県船橋市の船橋アリーナにて開催されました。夏場の暑い中での開催のため、参加した選手の健康を視野に空調運転しながら夏場の大会を無事開催し終了させました。

メインアリーナ12面（女子・男子・男女混合・シニア女子・シニア男女混合）、サブアリーナ3面(シニア女子）で男子:８、女子:13、シニア男女混合:13、男女混合:20、シニア女子:13の67チームが集い、予選・決勝リーグを行いました。本大会の結果については、JIAのホームページで掲載されていますので本紙面では割愛させて頂きます。



宣誓！私達選手一同は、コロナ禍における今大会の開催にあたり、多大なるご尽力を頂きました全ての関係者の皆様に、心からの感謝を申し上げると共に、無事に本日を迎えられた喜びを胸に、最後の一打まで諦めることなく、全力でプレーすることを誓います！
2022年8月27日
選手代表　柏フレンズ

＜各種目別優勝チームコメント＞

☆男子優勝：SKY Rockets（愛知県）☆
チームのエースが怪我をしてしまうピンチに見舞われましたが、一致団結して乗り切り、昨年の雪辱を果たして優勝することができました。来年も連覇を目指して、練習に励みたいと思います。SKY Rockets

☆女子優勝：飛翔（愛知県）
優勝出来て本当に良かったです。今後も連覇出来る様、一生懸命チーム一丸で頑張ります！

☆シニア男女混合の部　優勝：フレッシュクラブ☆
2019年度以来となる公式戦での敗戦も喫しましたが、ギリギリ4連覇を成し遂げました。年々包囲網が激しくなりますが、5連覇に向けて今後も頑張ります。フレッシュクラブ　監督　五十嵐　徹

☆男女混合の部　優勝：ファミコンクラブ☆
最高です！この素晴らしい大会で、理想的な結果を残すことができました。ここまで諦めずに続けてこられたのは、個々の努力もありますが、一番はインディアカ仲間の協力が有難かったですね。最後に、大会運営に携わった関係者の皆様、そして対戦チームの皆様に感謝申し上げます。ファミコンクラブ　砂田　龍人

☆シニア女子優勝：SPIRITS(兵庫県）☆
全国トーナメントでの優勝！これを目標にここ数年暑い日も寒い日もチーム一丸となり練習に励んできました。夢が叶った今、達成感とともに、いつも応援してくださった周りの方々への感謝の気持ちで一杯です。そしてこれに満足せず、連覇！！を目指すべく、さらなる向上心を持って、レベルアップしていきたいと思います。コロナ禍の大変な中、大会開催に尽力して下さった主催者の皆様方、本当に有難うございました。SPIRITS 北野和恵

2022ジャパンフレンドシップインディアカ大会模様について

＜2022.8.28　in　船橋アリーナ(千葉県)＞

8/28(日)は同じ会場でジャパンフレンドシップインディアカリーグマッチを開催しました。今回、沖縄県・埼玉県・千葉県から初めてジュニアチームが参加し、レベルの高いインディアカが出来ていた事に周囲の大人の方々からも驚きの声が出ていました。

受付模様

開会式

選手宣誓
(千葉：ミックスクイーン)

私達選手一同はコロナに負けず暑さにも負けず今日この会場に集う事ができました。Thank you！コープ クン カー！ダンケシェーン！メルシー！アイッタ！どんな言葉を使ってもこの嬉しさは表しきれません。今日一日感謝の気持ちを持って楽しくプレーする事を誓います。
(2022年8月28日　ミックスクイーン)

優勝G(オレンジ)

準優勝G(ネイビー)

本大会も新型コロナ禍が収まらない中で、前日のトーナメントとは一変したほんわかムードの中、千葉県のミックスクイーンの選手宣誓(5ケ国の感謝の言葉)で喜びを表現し、その後は５色のカラーに46チームがそれぞれのクラスに集い、熱戦を繰り広げました。試合終了後のTOTALの得点結果としてオレンジチームが優勝、ネイビーチームが準優勝となりました。

また、今大会のイベントとして将来のインディアカを担っていくであろうジュニアクラスで３チームが集い、試合を実施しました。
結果は沖縄県ジュニアチームが優勝しその後の集合写真でも仲良く写ってくれました。今後の活躍に期待しつつ更なる裾野の拡大に一助を担って頂ければと切に願う物であります！

遊び心(ゲーム)

ジュニアチーム集合！

ジュニアチーム試合模様

3年前に前会長押塚さんからｼﾞｭﾆｱ部門の立ち上げを聞き、当初から目標としていた今年、ｺﾛﾅ禍の中運命のように初のジュニア大会が開催されました。
3年間練習してきた子供達が緊張の中しっかり成果を発揮し、まばゆいほどに輝くことができました。ありがとうございました！
RAINBOW　FLASH最＆高！最＆強！　(具志堅　修一)

この度は、歴史あるジャパンフレンドシップ大会のジュニア部門への参加をお声がけいただきまして、ありがとうございました。
大人が練習する中、見よう見まねで子供達も毎週練習し、チャンスがあれば、地域の大会に出るとこは何回かありましたが、こうして大きな大会に出られることは、子供達本人がとても光栄かつ楽しみにしておりました。今後も、こうしてジュニア部門が継続的に開催されることを強く希望すると共に、次世代にもインディアカが広まるように、微力ながら貢献できればと思います。
千葉県佐倉市　Terap Jr 監督　鳥井武志

ねんりんピックかながわ　in　南足柄市

(2022.11.12~14)

11/12～14、神奈川県南足柄市で開催しました。同市は神奈川県の西に位置し、箱根・金時山の麓にあり、金太郎の故郷です。また富士フイルムがあり、バレーボールの盛んな地でもあります。
全国12都県、3政令都市から、男女混合10チーム（栃木県、千葉県、滋賀県、和歌山県、兵庫県、長崎県、静岡市、浜松市、福岡市、神奈川県）、女子5チーム（静岡県、東京都、愛知県、石川県、鹿児島県）、100名の方が参加しました。男女混合は、一日目5チームずつによる予選リーグ戦を行い、二日目は予選上位５チームによる決勝リーグ、下位5チームによる順位決定リーグを行いました。女子は、５チームによるリーグ戦を二日間行い、優勝チームを決めました。二日間とも、60歳以上という年齢を感じさせない熱戦が繰り広げられ、70代、80代の選手も大活躍しました。男女混合は静岡市DOLPHINS、女子は静岡県ウイングが優勝しました。神奈川県からは、横須賀市カナディーチーが参加、前神奈川県インディアカ協会会長の長谷川忠信さん（86歳）が最高齢者表彰をいただきました。南足柄市の方々のご協力で充実した大会を行うことができました。

インディアカ